

R. S. C. D. S.

東京ブランチレター

No. 11

大雪が降ったり、雨の多い今年の東京の冬でしたが、最近突然暖かくなりもう春の気配そのものの今日この頃です。遅ればせながら平成2年／1990年となって最初のブランチレターをお届けします。

1. 90年度東京ブランチ会員の申し込みについて

次年度の東京ブランチ会員の申し込み受付を開始します。(別紙参照)

各ブランチは、RSCDS本部の出先機関としてその地域のRSCDS会員の総合窓口的役割があります。毎年増加している会員への事務処理業務等本部が直接会員あてに対応する業務の一部を代行して本部業務の負担を軽くするだけでなく、RSCDSの基本精神のもとに地域的な特徴をもった活動を行いながら会員がRSCDSの活動に参加していく機会を提供しています。現在、日本全体でスコットISHU・カントリー・ダンスを専門に踊っているグループは30以上あるかと思いますが、それらのグループへの様々な支援、情報交換及びブランチ主催の行事(合宿や講習会等)を通してRSCDSの目的に向かっていけたら幸いです。

会員へは、本部からの資料をブランチから直接送付するとともに、ブランチの活動内容等をブランチ会報、ブランチレターの形で、またブランチが企画する行事の紹介等をお送りします。また、公認の指導者派遣等も行いますので、今後もブランチの活動をご支援下さい。

(補足) ブランチ会員への登録は、そのままRSCDS会員の登録となり、本部はブランチでの会員数のみを把握し、会員個人の把握はブランチが本部に代行して責任をもってすることになっています。ブランチへの参加は個人として登録します。従って各グループ、サークルに関することは制限条件ではありません。ただし、独立したアフィリエイト・グループ(Affiliated Groups)の方の場合、グループ内のRSCDS本部会員数を本部に報告することになっているため、一人で本部会員とブランチ会員の重複を裂けるためにブランチ会員で報告することになっています。

2. 東京ブランチ合宿研修会の報告

去る2月17日（土）～18日（日）恒例の東京ブランチ合宿研修会を行いました。当日は天候に恵まれ、3月下旬並みの暖かさ。場所としては少しばかり遠い埼玉県吉見フレンドシップ・ハイツでしたが、天候の良さと環境・施設がマッチしてバックグラウンドとして合宿研修会をおおいに盛り上げてくれました。当日は健康の都合で残念ながら欠席された方を除いて86名の方が宿泊され、当日参加の方を含むと90名以上の方が参加されたこととなります。

実技としては、初日の全体講習と二日目の分科会を柱に夜と昼のパーティで十分に踊り、合宿の目的の50%をしめる（個人的見解）懇親会では様々なグループ（約15グループからの参加がありました）の方との懇親を深める趣向・環境を準備しました。結果としてかなり好評だったことで（アンケートの内容より）、スタッフ一同ホッと一安心といったところです。

初日の全体講習では、90名近い参加者にきめ細かい実技指導をいかにするかが課題でした。講習者の岡田さんの工夫で、RSCDS公認指導者、プレリミナリー試験をパスした方々の支援をいただき小グループの中での個別指導を実現でき効率的な講習が出来ました。今後人数の多い場での講習の一つのモデルとして参考になると思います。

二日目の分科会は、いくつかの選択種の中から選ぶ形式で講習者の個性を含めて個々おもしろい内容だったと思います。前回の合宿から取り入れた方式ですが、今後も内容の充実（講師陣の切磋琢磨によるハラハラ・ドキドキ・ヤレヤレ・マスマスの内容？）とメニューのバリエーションを増やしていきたいと思います。

夜の懇親会は、宿舎の大本堂（？）に90名近くが集まり、和気合々とした雰囲気の中で、それでも①まじめな講義、チェアマンの小川さんからのRSCDSについての話、②おもしろい but 内容はまじめな講義、池間さんによるカントリーダンスのマナー論、それから③お楽しみバーンズさんによるアコーディオン生演奏：半分の時間がバーンズさんの日本語による漫談（？）、あとの半分がアコーディオンの演奏によるスコットランド音楽の講義でした。いろいろな意味で非常にためになりおおいに皆さん楽しみました。懇親会は一応11時で中締めとなりましたが、その後もバーンズさんと盛岡の菊地さん（フィドルを演奏）の共演が続き、夜遅くまでロビーで踊る人、酒瓶をはなさず飲みながら話し込む人等思い思いの時間を過ごしました。これら騒音で寝苦しかった方には、スタッフよりお詫び申し上げます。このような場がもて合宿の目的は充分達せられたと判断しています。

3. ランチ・ショップについて

例年、合宿の時に開いておりますランチ・ショップですが、今回は稼働上の都合で開きませんでした。そのかわり、通信販売的（郵便による申し込み）に行いますので、是非ご利用下さい。以下の要領でお願い致します。

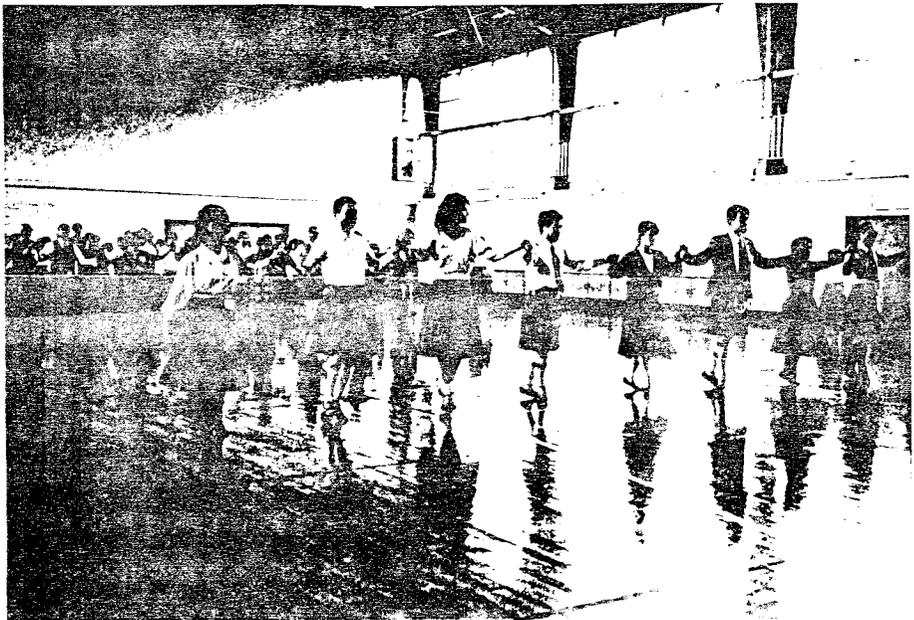
90年ランチ・ショップ申し込み要領

89年度 Bulletin No. 67 の 111～115 ページに R S C D S ブランド商品のカタログ（価格表：Member's Price List）が載っています。その部分をコピーし、必要なものが分かるように印（○で囲む、マーカーで色をつける等）をつけ、料金をそえて現金書留で送付してください。ランチでまとめて本部へ申し込みます。

価格：300円／円で換算。（手数料等を含む）

送付先：336 浦和市太田窪2000 佐藤仁美 宛（048-885-1894）

締切：90年4月30日



4. インフォメーション

(1) カントリーダンス・ベーシックコースの開設について

初めての試みとして、短期間ではありますが定期的なランチ・クラスを開設します。下記の内容で現在詳細を検討中です。

記

- ①内容：連続8回（又は4回）のベーシッククラス
- ②期日：90年5月8, 15, 22, 29日
6月5, 12, 19, 26日の毎週火曜日
（6月分はまだ場所を押さえていませんので不確定）
- ③時間：午後6時30分～8時45分
- ④場所：千代田パークサイド・プラザ 体育館（4F）
- ⑤講師：RSCDS公認指導者
- ⑥しくみ：定員制とする。（先着50名）
- ⑦参加費：ランチ会員 一括4000円（各500円換算）
非会員 一括5000円（各600円+通信費換算）

詳細を決定後、申し込み用紙等は別途用紙を送付することとします。基本からカントリーダンスを学ぶ（確認する）RSCDS流のクラスを実践するつもりですからご期待下さい。

(2) AGMと90年REEL-AIDについて

東京ランチ年次総会は、6月24日（日）、場所は千代田パークサイド・プラザで行う予定です。詳細は、別途お知らせ致します。また、当日総会后（PM）に恒例のAGM-BALL（パーティ）を開きます。今年のAGM-BALLは自主的に90年度JAPAN-REEL-AIDと銘打って実施したいと思っておりますので今からしっかり予定に入れておいて下さい。昨年のREEL-AID以上の参加と熱気で盛り上げたいと思っております。

RSCDS 東京ランチレター 1990.3.15 発行

発行：RSCDS東京ランチ事務局

岩崎誠司 03-328-3951